



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日
東

上場会社名 応用地質株式会社 上場取引所
 コード番号 9755 URL <https://www.oyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天野 洋文
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 稲吉 俊博 (TEL) 03-5577-4501
 事務本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	15,657	9.2	1,282	△7.8	1,387	△1.2	966	20.9
2022年12月期第1四半期	14,338	7.6	1,391	△30.7	1,404	△33.0	799	△44.6

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 1,170百万円(△31.7%) 2022年12月期第1四半期 1,712百万円(△31.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年12月期第1四半期	円 銭 40.36	円 銭 —
2022年12月期第1四半期	32.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年12月期第1四半期	百万円 90,121	百万円 70,700	% 77.9
2022年12月期	89,278	70,507	78.3

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 70,179百万円 2022年12月期 69,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年12月期	円 銭 —	円 銭 24.00	円 銭 —	円 銭 24.00	円 銭 48.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	62,000	5.1	4,000	58.8	4,500	48.3	3,000	60.9
								円 銭 125.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年12月期 1 Q	25,664,373株	2022年12月期	25,664,373株
---------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年12月期 1 Q	1,713,162株	2022年12月期	1,555,701株
---------------	------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年12月期 1 Q	23,951,234株	2022年12月期 1 Q	24,984,277株
---------------	-------------	---------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

＜当第1四半期連結累計期間の経営成績＞

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症に対する制限の緩和により経済活動の正常化が進む一方、ウクライナ情勢は長期化し、エネルギー価格および原材料価格が高止まりしているなど、なお先行き不透明な状況が続いています。わが国経済においても、新型コロナウイルス感染症に対する制限緩和に伴い、個人消費やインバウンド需要が急速に回復しつつあるなど好材料もあるものの、米欧の景気減速不安やエネルギー・原材料価格の高止まりから、依然として厳しい状況にあります。

当社グループを取り巻く市場環境は、社会インフラの老朽化や自然災害の活発化に対応する国土強靱化政策等により、公共事業分野を中心に、インフラ・メンテナンス事業や防災・減災事業においては良好な市場環境が継続することが予想されます。また、世界的な気候変動に対する関心が高まる中、カーボン・ニュートラルに貢献する再生可能エネルギー市場が急速に拡大しているほか、資源循環や生物多様性確保への動きも活発化するなど、環境事業や資源・エネルギー事業分野での一層の市場機会の広がりが期待されます。

このような中での当社グループの第1四半期連結累計期間の業績は、受注高は158億1千1百万円（前年同期比104.7%）、売上高は156億5千7百万円（同109.2%）、営業利益は、12億8千2百万円（同92.2%）となりました。これにより、経常利益は13億8千7百万円（同98.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億6千6百万円（同120.9%）となっております。

当社グループの事業セグメント別の業績は、以下のとおりです。

① インフラ・メンテナンス事業

米欧の景気減速や急速な円安、米中対立の影響等により、米国子会社の製品受注が低調であったほか、シンガポールでの公共調達案件の発注遅延によりシンガポール子会社の受注が伸び悩んだこと等により、受注高は45億1千4百万円（前年同期比85.7%）となりました。売上高は、昨年買収したシンガポール企業の売上高が反映されたことや、半導体不足等の問題が収束に向かい、米国子会社の出荷状況が改善したことなどから、61億7百万円（同116.8%）と増収となりました。一方、営業利益は、国内での売上進捗の遅れや原価率の悪化、海外グループ各社での販管費の増加等により、2億8百万円（同71.5%）と減益となりました。

② 防災・減災事業

受注高は、国内での地震・津波防災関連事業および海外の地震計関連事業が堅調に推移し、37億9千5百万円（前年同期比100.3%）となり、売上高も35億9千8百万円（同101.6%）と増収となりました。一方、営業利益は、原価率の悪化や研究開発費等の販管費増加等により、2億4千万円（同73.2%）と減益となりました。

③ 環境事業

受注高は、福島環境再生支援事業での大型業務の受注等により、30億6千6百万円（前年同期比129.0%）となりました。売上高は32億5百万円（同109.5%）、営業利益は7億7千6百万円（同108.7%）と、増収・増益となりました。

④ 資源・エネルギー事業

国内の洋上風力関連事業が好調に推移し、受注高は44億3千5百万円（前年同期比120.7%）となり、売上高も、27億4千5百万円（同103.9%）と増収となりました。一方、営業利益は、洋上風力関連の原価率が上昇したことや、海外子会社での販管費の増加等により、5千3百万円（同96.3%）と減益となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績の見通し

2023年12月期通期業績予想につきましては、2023年2月10日付発表「2022年12月期決算短信〔日本基準〕」の記載から変更はありません。

<2023年12月期 連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)>

売上高：620億円、営業利益：40億円、経常利益：45億円、親会社株主に帰属する当期純利益：30億円

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,293	21,752
受取手形及び売掛金	2,892	2,733
完成業務未収入金及び契約資産	29,351	30,458
リース債権及びリース投資資産	3,900	4,549
有価証券	989	0
商品及び製品	1,094	1,380
仕掛品	1,356	1,506
原材料及び貯蔵品	3,591	3,670
その他	1,672	1,421
貸倒引当金	△26	△28
流動資産合計	67,114	67,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,476	4,440
土地	5,883	5,885
その他（純額）	2,731	3,096
有形固定資産合計	13,092	13,421
無形固定資産		
のれん	199	349
その他	898	889
無形固定資産合計	1,097	1,238
投資その他の資産		
投資有価証券	4,541	4,558
退職給付に係る資産	1,749	1,732
その他	2,106	2,138
貸倒引当金	△422	△412
投資その他の資産合計	7,974	8,016
固定資産合計	22,164	22,677
資産合計	89,278	90,121

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	870	791
業務未払金	2,686	2,247
短期借入金	198	449
未払法人税等	690	711
製品保証引当金	139	141
賞与引当金	157	644
受注損失引当金	1	9
その他	7,864	7,946
流動負債合計	12,608	12,941
固定負債		
長期借入金	50	50
退職給付に係る負債	1,799	1,805
株式給付引当金	265	261
その他	4,047	4,361
固定負債合計	6,163	6,478
負債合計	18,771	19,420
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,174	16,174
資本剰余金	12,159	12,186
利益剰余金	42,685	43,060
自己株式	△2,547	△2,887
株主資本合計	68,472	68,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,178	1,212
土地再評価差額金	△2,942	△2,942
為替換算調整勘定	3,156	3,294
退職給付に係る調整累計額	82	79
その他の包括利益累計額合計	1,474	1,644
非支配株主持分	560	521
純資産合計	70,507	70,700
負債純資産合計	89,278	90,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	14,338	15,657
売上原価	9,474	10,553
売上総利益	4,864	5,103
販売費及び一般管理費	3,473	3,820
営業利益	1,391	1,282
営業外収益		
受取利息	8	74
受取配当金	9	14
持分法による投資利益	—	21
為替差益	6	—
不動産賃貸料	11	12
貸倒引当金戻入額	10	9
受取保険金及び保険配当金	17	8
固定資産売却益	1	6
その他	18	19
営業外収益合計	83	166
営業外費用		
支払利息	5	8
為替差損	—	32
持分法による投資損失	56	—
不動産賃貸原価	3	3
固定資産除却損	1	0
その他	2	16
営業外費用合計	70	61
経常利益	1,404	1,387
特別利益		
投資有価証券売却益	0	98
特別利益合計	0	98
税金等調整前四半期純利益	1,404	1,485
法人税等	618	491
四半期純利益	785	993
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	799	966

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	785	993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	34
為替換算調整勘定	932	144
退職給付に係る調整額	△17	△2
その他の包括利益合計	926	176
四半期包括利益	1,712	1,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,716	1,136
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年8月10日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において157,300株、339百万円の自己株式を取得いたしました。当該自己株式の取得等により、自己株式が339百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が2,887百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一部の連結子会社においては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法により計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	インフラ・ メンテナンス 事業	防災・減災 事業	環境事業	資源・ エネルギー 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,229	3,540	2,926	2,641	14,338	—	14,338
セグメント間の内部 売上高又は振替高	168	11	13	—	193	△193	—
計	5,397	3,551	2,940	2,641	14,532	△193	14,338
セグメント利益	291	327	714	55	1,389	1	1,391

(注) 1. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	インフラ・ メンテナンス 事業	防災・減災 事業	環境事業	資源・ エネルギー 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,107	3,598	3,205	2,745	15,657	—	15,657
セグメント間の内部 売上高又は振替高	158	23	37	—	219	△219	—
計	6,266	3,621	3,243	2,745	15,876	△219	15,657
セグメント利益	208	240	776	53	1,278	3	1,282

(注) 1. セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。